

---

---

## インフォリーフ、加湿器専用 GSE ウォーター「BNUHC-03」を発売

——塩素フリーで安心して使える天然成分だけの加湿器専用水——

---

---

インフォリーフ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役：古瀬幸広）は 2021 年 5 月 28 日より、植物由来の抗菌剤「GSE」（Grapefruit Seed Extract）を品質保持剤として使う、安心・安全な加湿器専用水「BNUHC-03™」を発売します。GSE はグレープフルーツ種子から抽出した植物フラボノイドで、菌・カビ・ウイルスに対して強い抗菌性を示します。

当社はすでに GSE を用いた制菌剤として BNUHC-18 を発売していますが、BNUHC-03 は GSE を意図的にうすい濃度で用い、塩素を GSE で代替することにより、雑菌やカビの繁殖を心配することなく、安心して加湿器を運用できる専用水として開発しました。コストも抑えています。

5 リットル単位の販売です（直販のみ）。価格は消費税別 5,280 円（1 時間に 100mL 噴霧する加湿器で 3 時間使った場合、284 円税別のランニングコスト）です。



BNUHC Online Store  
<https://bnuhc.shop/>

## 発売の背景

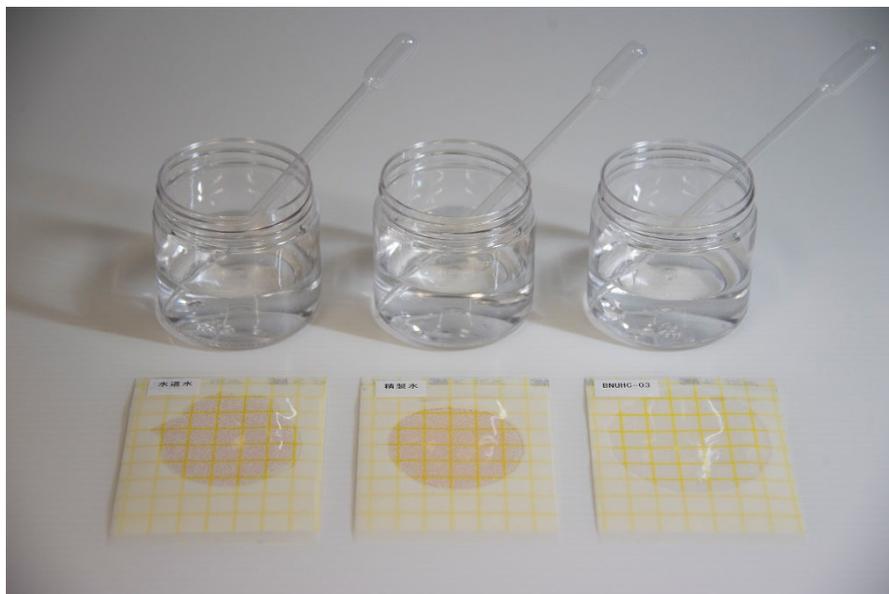
新型コロナウイルス感染症のパンデミックとともに、ウイルス対策に注目が集まり、加湿器へのニーズが高まっています。湿度が 40%を切ると、ウイルスが長く空気中にとどまることが判明しており、オフィスや会議室など、複数の人間が集まる部屋では、湿度管理が感染管理に直結するからです。

従来、日本の夏は高温多湿で、加湿器の出番などありませんでしたが、これからはウイルス対策として、エアコンとセットで年中、用いられることが予想されます。

一方、あまり認識されていませんが、加湿器そのものが安全性に疑問のあるものです。とくに手軽さで人気の超音波式加湿器には、「雑菌・カビに弱い」という欠点があります。これは、水道水の塩素が数日で揮発してしまい、抗菌効果が 4 日目くらいから急激に落ちるためで、過去にはレジオネラ菌が繁殖しての死亡事故なども起きています。

そこで、天然成分の GSE が菌・カビ・ウイルスに強い抗菌性を示すことを利用し、塩素のかわりに GSE を品質保持剤として使う「水」を開発しました。それが BNUHC-03 です。GSE は揮発しにくく、効果が持続するという大きな特徴があり、それを生かしました。BC03 は雑菌・カビの繁殖を長期間防ぐ純天然成分の加湿器専用ウォーターです。GSE 濃度を抑えた分、価格も抑えています。

## 実証結果



広口のビンに水道水/精製水/BNUHC-03 を入れて、常温の室内に密閉せずに放置し、菌がどうなるかを検査しました。3 日目くらいまでは、水道水も BNUHC-03 も同じく菌を抑制できていますが、写真の 5 日目には、明確に差が出ます。水道水/精製水は雑菌が繁殖する一方、BNUHC-03 は菌を抑制したままです。常温で気

体の塩素はどんどん揮発してしましますが、油分であり、常温で液体の GSE は揮発しません。この相違です。

空間除菌・表面除菌は目的とせず

BNUHC-03 は品質保持のために天然成分の GSE を添加した精製水で、塩素フリー。GSE は抗酸化物質ですから、端子が錆び付くおそれもなく、安心して加湿器を使うことができます。

ただし、添加する GSE の濃度はうすいため、加湿器で噴霧をしても、空間除菌・表面除菌には使えません。BNUHC-03 はあくまでも、安心して加湿器を使うための専用です。すでに菌やカビが繁殖してしまった加湿器に使った場合は、効果を期待できませんので、ご注意ください。

BNUHC は添加物ゼロ

GSE はグレープフルーツ種子から抽出した植物フラボノイドです。5 種類のフラボノイドが確認されており、菌の細胞膜やウイルスのエンベロープを破壊して抑制する機能をもつことが、各種研究で判明しています。

最も手軽な GSE の利用法が水溶液にすることですが、GSE そのものは油分であるため、そのままでは水と油。そこでグリセリンなど界面活性剤を添加して、水と油を混ぜるのが一般的です。

BNUHC-18 も BNUHC-03 も、特殊な方法をとることで、添加物なしに GSE を水に混ぜ合わせることを実現したもの。精製水と GSE 以外、なにも入っていない、人工的な添加物ゼロのお水です。

MISTECT との関係

当社は昨年、GSE を使った新型ウイルス対策システム「MISTECT」を発表し、山野楽器のレッスンルームや保育園、クリニック、ダンススタジオ、カフェ、築地本願寺、宗次ホール、大手食品会社の工場などに採用されてきた実績があります。現在、全国 70 か所以上（そのうち医療系が 10 箇所以上）で MISTECT が稼働しています。

BNUHC-18 は MISTECT テクノロジーから生まれた除菌・消臭剤です。BNUHC-18 と MISTECT ウォーターは同じ GSE と同じ製造方法を採用していますが、濃度が異なるため、互換性はありません。BNUHC-18 は除菌したい箇所に直接スプレーし、自然乾燥させる、あるいは拭き取ることを前提とした除菌液です。そして、BNUHC-03 は加湿器専用ウォーターで、除菌目的に使うことはできません。



お問い合わせは BNUHC 情報サイトから  
<https://bnuhc.info/contact/>